

静岡ディアボロコンテスト 2016

開催概要

日時：2016年1月10日(日)、11日(月) 両日 10時 -

・ 入場無料

場所：MIRAIE リアンコミュニティーホール七間町

静岡県静岡市葵区七間町 12-4

主催

静岡ジャグリング交流会

部門：

- ・ 小学生部門
- ・ 男子ビギナー部門
- ・ 女子ビギナー部門
- ・ 男子テクニカル部門
- ・ 女子テクニカル部門
- ・ パフォーマンス部門
- ・ チームバトル部門

- ・ エンターテインメント部門
- ・ 日本ディアボロ協会公式ディアボロカードバトル部門
- ・ エクストリーム規定部門
- ・ 小学生足回り部門
- ・ グラインドコンバット

	ディアボロ歴による制限	制限時間	参加料金
小学生部門	小学生のみ	2-3分	2000円
男子ビギナー部門	平成26年1月10日以降にディアボロを始めた者	2-3分	2000円
女子ビギナー部門			
男子テクニカル部門	歴による制限はなし	1-2分	2500円
女子テクニカル部門		3-5分	
パフォーマンス部門		別途詳細参照	
チームバトル部門		2分以内	500円
エンターテインメント部門		なし	
カードバトル部門		なし	
エクストリーム規定部門			
小学生足回り部門	小学生のみ	1分	無料
グラインドコンバット	歴による制限はなし	別途詳細参照	無料

静岡ディアボロコンテスト 2016

※小学生部門及び小学生足の周り部門は、2016年1月10日の時点で、小学1年生～6年生の方のみ参加できます。

小学生足回り部門のルールはディアボロ競技採点規則 最新版(2015年1月25日 第5版)に準じます。

・配点

小学生部門、男子ビギナー部門、女子ビギナー部門共通

難易度	操作安定度	レアネス	演技構成
40	30	10	20

男子テクニカル部門、女子テクニカル部門共通

難易度	操作安定度	レアネス
60	20	20

パフォーマンス部門

構成点	音楽意識	観客意識	難易度	操作安定度	レアネス
20	20	20	20	10	10

※音楽意識：音楽と演技との調和性

観客意識：観客を意識した演技だったか、身のこなしなどが洗練されていたかどうか

エンターテインメント部門

・エンターテインメント部門は、1分以内でディアボロを使って最もユニークな演技を行った者を優勝者とし、優勝者のみを決定する。その審査は会場の盛り上がりも考慮したうえで、審査員の主観で行うものとする。

エンターテインメント部門

演技構成
100

※全部門基礎点はありません。

※小学生部門、男女ビギナー部門、男女テクニカル部門に関しては、コントロールミス、ドロップに対して上記より実施減点を行います。

静岡ディアボロコンテスト 2016

グラインドコンバット

- ・片手でスティックグラインドをした状態で、他プレイヤーのグラインドしているディアボロに攻撃を加え、最後に自分のディアボロとハンドスティックが接触していた者を勝者とする。
- ・スタートは、ディアボロの回転が停止した状態から 10 秒間アクセラレーションを行い、グラインドをする。
- ・コンバット開始後、ディアボロが地面と接触、もしくはストリングの上に乗った場合失格となる。
- ・使用ディアボロの制限はなし。
- ・参加者をいくつかのグループに分け予選を行い、各グループの優勝者 1 名を集め決勝を行う。各試合最後の 2 名が同時に失格となった場合、その 2 名のみで再試合を行い勝者を決定する。
- ・**注意事項**
- ・プレイヤーの身体への接触や攻撃は禁止。
- ・ストリングを持ってスティックを振り回す等の危険行為は禁止。
- ・スティックの振りおろしは禁止。

カードバトル部門

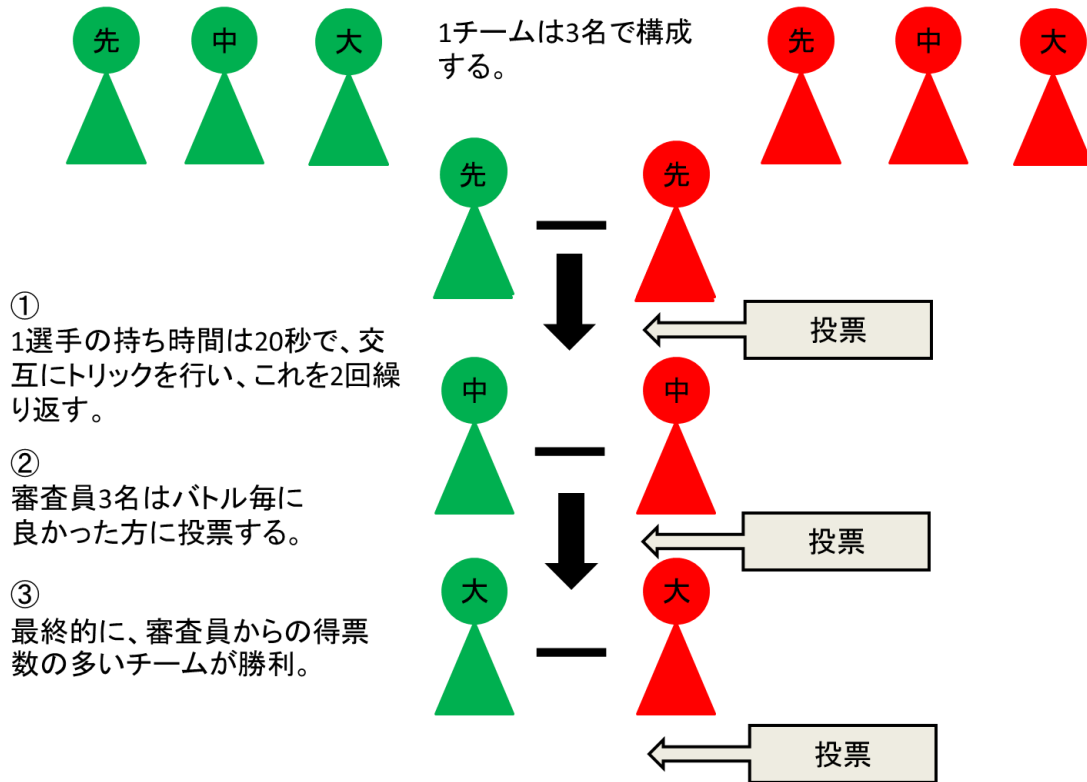
- ・トーナメント制で行う。ルールは日本ディアボロ協会の公式ルールに準ずる。

エクストリーム規定部門

- ・大会主催側が用意するディアボロを用い、日本ディアボロ協会が定めるディアボロ検定「1 ディアボロ水平軸 Lv.1 (固定軸)」を行う。(技の順序、ルール等はディアボロ検定規則に準ずる。)
- ・ディアボロの回転が停止する、ディアボロが落下するなどのミスがあった時点で終了となる。
- ・Lv.1 達成者が複数人いた場合、足の周りエンデュランスにて勝者を決める。
- ・使用するディアボロは当日会場にて発表する。

静岡ディアボロコンテスト 2016

チームバトル部門



- ・ チームバトル部門はトーナメント方式で行われる。
- ・ 1チームの人数は3名とする。
- ・ 先攻後攻は抽選時に決定。
- ・ チーム内での演技順は、当日クジで決定する。
- ・ 各選手持ち時間 20 秒以内で交互にトリックを行い、これを 2 回繰り返し、審査員の投票後、次の選手と交代する。
- ・ 使用するディアボロ、個数は問わない。
- ・ 審査員は 3 名とする。
- ・ 審査員はバトル毎に投票し、最終的に審査員からの得票数の多いチームが勝利。
- ・ 評価ポイントは音楽との調和性、オリジナリティ、技術力など。

詳細なスケジュール、音源提出方法は改めて告知いたします。